

柱立て1 大学入学共通テストについて

- (1) 「大学入学共通テスト」の実施をはじめとする、入試改革全般の改善効果について伺います。
- a 学力の3要素を多面的・総合的に評価する今回の入試改革は、各大学の個別選抜の改革も含め、改善効果が期待できる
 - b 英語民間試験の導入延期や「大学入学共通テスト」への国語・数学の記述式問題導入の見送りなど、今回の入試改革における課題は多く、改革趣旨を十分に生かすことは難しいと思われるため、現状では改善効果は期待できない
 - c どちらともいえない
 - d わからない
- (2) 「令和3年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト出題教科・科目の出題方法等」が公表されました。試行調査等の結果も踏まえてご回答ください。
- ① マークシート問題では、新たな出題形式が実施されます。そのことについて伺います。
- a 従来よりも受験生の「思考力・判断力・表現力」を評価することができると思う
 - b 従来よりも受験生の「思考力・判断力・表現力」をそれほど評価できるとは思わない
 - c どちらともいえない
 - d わからない
- ② 国語・数学の記述式問題の導入が見送られました。このことについて伺います。
- a 記述式問題の導入には課題が多く、見送りは評価できる
 - b 出題内容や採点方法を工夫するなどして、受験生の「思考力・判断力・表現力」を測るための記述式問題導入を進めるのがよい
 - c どちらともいえない
 - d わからない
- ③ 国語の記述式問題の導入見送りの結果、「国語総合」は試験時間が100分から80分に短縮され、「近代以降の文章」の内容は、論理的な文章、文学的な文章、実用的な文章から2問が出題されることになりました。このことについて伺います。
- a 国語の記述式問題の導入見送りの結果として、「近代以降の文章」の内容は、論理的な文章、文学的な文章、実用的な文章から2問出題するのが適当である
 - b 記述式問題の導入が見送られたので試験時間は短縮すべきだが、「近代以降の文章」の内容は、論理的な文章、文学的な文章、実用的な文章から3問出題するのがよい
 - c 記述式問題の導入は見送られたが、試験時間を短縮せずに、「近代以降の文章」の内容は、論理的な文章、文学的な文章、実用的な文章から3問出題するのがよい
 - d いずれともいえない
 - e わからない
- ④ 数学の記述式問題の導入は見送られましたが、数学①の試験時間は70分のまま変更されませんでした。このことについて伺います。

- a 数学①の試験時間は70分のままが適当である
- b 数学①の試験時間は60分に戻すのがよい
- c 数学①の試験時間は70分のままとし、数学②の試験時間も70分とするのがよい
- d いずれともいえない
- e わからない

⑤ その他、大学入学共通テストにおける記述式問題に関するご意見があればご記入下さい。

(3) 英語においては、4技能を適切に評価できる民間の資格・検定試験を活用することで、英語の能力をバランスよく評価することを目指してきましたが、大学入学共通テストの枠組みの中で実施する民間の資格・検定試験の導入は延期されました。

① これまで全高長は、大学入学共通テストの枠組みの中で実施する民間の資格・検定試験について様々な課題を指摘してきましたが、結果として課題解決の見通しが立たずに導入が見送られることになりました。このことについて伺います。

- a 導入の延期は評価できる
- b 導入の延期は評価できない
- c わからない

② 大学入学共通テストの枠組みの中で実施する民間の資格・検定試験の導入は延期されましたが、大学入学共通テストの英語の出題範囲は、「リーディング」と「リスニング」に変わりません。このことについて伺います。

- a 英語の出題範囲は、「リーディング」と「リスニング」のままでよい
- b 大学入学共通テストの中で、4技能を測る工夫をするのがよい
- c 4技能を測ることは大切なので、共通テストは「リーディング」と「リスニング」のままでしながら、各大学が個別試験の中で残りの2技能を課すようにするのがよい
- d いずれともいえない
- e わからない

③ 今後、改めて大学入学共通テストの枠組みで民間の資格・検定試験を導入することについてどのようにお考えですか。

- a 課題解決を図り、導入を推進した方がよい
- b 課題解決の見通しは立たず、導入は断念した方がよい
- c わからない

④ 今後、改めて大学入学共通テストの枠組みで民間の資格・検定試験の導入を進めるとしたら、安心して高校生が民間の資格・検定試験を受検するための環境づくりのために、解決しなければならない課題は何であると考えますか。(複数回答可)

- a 制度設計そのもの
- b 情報不足
- c 経済格差
- d 地域格差
- e 学習指導要領との整合性
- f CEFR 対照表の科学的な裏付け

- g 試験の公平性・公正性の確保
- h 学校における英語教育
- i 学校行事の計画
- j 文部科学省のリーダーシップ
- k 特に課題はない
- l その他 → (具体的にご記入ください)

⑤ 学校における民間の資格・検定試験に向けた指導について伺います。

- a 学校として、何らかの形で民間の資格・検定試験の受検に向けた指導をしている
- b 学校としては、民間の資格・検定試験の受検に向けた指導をしていない
- c 学校として、何らかの形で民間の資格・検定試験の受検に向けた指導を計画していたが、導入が見送られたので取りやめた
- d いずれともいえない

⑥ 民間の資格・検定試験の大学側の活用方法について伺います。

- a 一定水準以上を出願資格として活用するのがよい
- b 得点化して大学入学共通テストの英語の成績に加点するのがよい
- c 出願資格と加点方式を併用するのがよい
- d 各大学・学部の特徴に応じて、大学側が自由に活用すればよい
- e いずれともいえない
- f わからない

⑦ 今後、改めて大学入学共通テストの枠組みで民間の資格・検定試験を導入する場合、センターによる英語の共通テストがなくなる可能性もあります。このことについて伺います。

- a 民間の資格・検定試験だけに頼らず、大学入学共通テストの中で英語試験を継続的に実施した方がよい
- b 大学入学共通テストの中では英語の試験を行わず、全面的に民間の資格・検定試験の利用に移行するのがよい
- c 民間の資格・検定試験に頼らず、大学入学共通テストのみで4技能を測るのがよい
- d いずれともいえない

⑧ 令和3年度の大学入学共通テストの出題方法等が示され、英語はリーディング、リスニングの満点がともに100点となりました。このことについて伺います。

- a ともに100点満点とするのが妥当である
- b リーディングの配点がリスニングの配点よりも高い方がよい
- c 内容も含めて昨年までのセンター試験のとおりがよい
- d 現時点では、いずれともいえない

⑨ その他、英語の民間の資格・検定試験についてのご意見があればご記入下さい。

柱立て2 新しい大学入学者選抜について

(1) 総合型選抜や学校推薦型選抜は、過度な早期選考と合格発表、学力不問の傾向等の課題を改善するため、今回の大学入学者選抜制度改革で見直しがされました。

- ① 総合型選抜、学校推薦型選抜において、各大学が実施する評価方法等（小論文、プレゼンテーション、口頭試問、実技、各教科・科目に係るテストなど）又は「大学入学共通テスト」の少なくともいずれか1つの活用を必須化することについて伺います。
- a 何らかの形で、受験生の学力を問うことを必須とした点で、大変評価できる
 - b 今までの多くの大学の入試の実施状況をみると、きちんと履行されるか分からない
 - c わからない
- ② 小論文・プレゼンテーション・集団討論・面接など選抜方法の多様化に対する高校側の指導体制の整備について伺います。
- a 現行の教育課程においても、工夫することにより対応できる
 - b 現行の教育課程においては、時間的な余裕や教員の指導力などの課題があり、十分な指導は校内では難しい
 - c わからない
- ③ 多面的・総合的な選抜として、総合型選抜や学校推薦型選抜の割合が増えることが考えられます。このことに対する対応について伺います。（複数回答可）
- a 総合型選抜や学校推薦型選抜に対応する力を育成するために、探究活動やコンクール参加などの活動を充実させ、その指導を強化している
 - b 総合型選抜や学校推薦型選抜に対応する力を育成するために、「総合的な探究の時間」の内容を見直している
 - c 総合型選抜や学校推薦型選抜に対応する力を育成するために主体的な活動・指導の在り方を検討している
 - d これまでと変わらず、多面的・総合的な選抜に向けた特別な対応はしない
 - e わからない
 - f その他 →（具体的にご記入ください）

(2) 総合型選抜や学校推薦型選抜において、学力の3要素を多面的・総合的に評価するため、調査書や提出書類等の改善が求められています。そのことについて伺います。

- ① 学力の3要素を多面的・総合的に評価するための、生徒の特長や個性、多様な学習や活動を記録する環境の整備としてどのようなことを予定または行っていますか。
- a 民間の電子ポートフォリオ
 - b JAPAN e-Portfolio
 - c 県独自の電子ポートフォリオ
 - d 紙媒体のポートフォリオ
 - e その他 →（具体的にご記入ください）
- ② 生徒が作成するポートフォリオに記載された実績に対して高等学校の証明が必要となる場合があります。このことについて伺います。
- a 可能な限り、高校が証明するのがよい
 - b 調査書に記載する事項については、高校が証明するのがよい
 - c 必要な情報は、大学自らが受験生から収集して確認するのがよい
 - d その他 →（具体的にご記入ください）

③ 調査書の電子化や提出書類を記録・作成するための環境整備に関して必要と思われることやご意見があればご記入ください。

(3) 大学は、一般選抜においても学力の3要素を多面的・総合的に評価するため、調査書の活用が求められています。そのことについて伺います。

① 一般選抜における大学側の調査書の活用について伺います。

- a 大学入学者選抜の改革の趣旨を尊重し、全ての国公立大と私立大は選考に調査書を統一的な方法で活用してほしい
- b 大学入学者選抜の改革の趣旨を尊重し、全ての国公立大と私立大が活用するならば統一的な方法でなくてよい
- c 各大学が個別選抜の改革を行っていく上で、調査書の活用方法は各大学独自の判断でかまわない
- d その他 → (具体的にご記入ください)

② その他、一般選抜における大学側の調査書の利用についてご意見があればご記入ください。

(4) 新しい大学入試では、生徒の主体的な活動を多面的に評価していくこととなりますが、教育の機会均等の観点から不安の声もあります。各家庭の経済力や地域差が入試の結果に影響するかどうかについて伺います。

① 生徒の主体的に活動する機会など、家庭環境がこれまで以上に入試の結果に影響を及ぼすと思いますか。

- a そう思う
- b ある程度そう思う
- c あまりそう思わない
- d そう思わない
- e わからない

② 各家庭の経済力がこれまで以上に入試の結果に影響を及ぼすと思いますか。

- a そう思う
- b ある程度そう思う
- c あまりそう思わない
- d そう思わない
- e わからない

③ 地域差がこれまで以上に入試の結果に影響を及ぼすと思いますか。

- a そう思う
- b ある程度そう思う
- c あまりそう思わない
- d そう思わない
- e わからない

- ④ 新しい大学入試において、指定校や研究開発校をはじめ、学校間の取組内容の差がこれまで以上に入試の結果に影響を及ぼすと思いますか。
- a そう思う
 - b ある程度そう思う
 - c あまりそう思わない
 - d そう思わない
 - e わからない

(5) 新しい大学入試で、生徒の主体的な活動を多面的に評価していくことについて、高校側としてご意見がございましたらご記入ください。

その他 新型コロナウイルス感染症対策に伴う試験期日及び試験実施上の配慮等について

(1) 令和3年度大学入学選抜実施要項の中で、「新型コロナウイルス感染症対策に伴う試験期日及び試験実施上の配慮等」が示されました。このことについて、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う学業の遅れに配慮する観点も踏まえながら、ご意見があればご記入ください。

- ① 総合型選抜及び学校推薦型選抜の入試日程について
- ② 総合型選抜及び学校推薦型選抜の調査書記載事項の取扱いについて
- ③ 大学入学共通テストの入試日程について
- ④ 大学入学共通テストの科目指定への配慮要請について
- ⑤ 国公立大学の個別学力検査の入試日程について
- ⑥ 国公立大学の個別学力検査における出題範囲等の配慮事項について
- ⑦ 新型コロナウイルス感染症に対応した試験実施の運営上の課題について
- ⑧ その他

以上です。

ご協力ありがとうございました。